

ABSTRACT ATTACHED

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-284461

(43) 公開日 平成7年(1995)10月31日

(51) IntCl.⁶

A 4 7 K 10/36

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平6-117353

(22) 出願日 平成6年(1994)4月18日

(71) 出願人 594072845

楠 展明

大阪府松原市田井城4丁目155番14

(72) 発明者 楠 展明

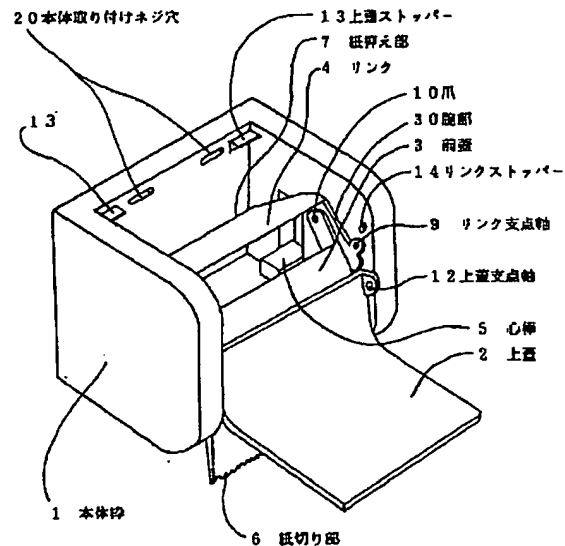
大阪府松原市田井城4丁目155番14

(54) 【発明の名称】 片手でとれるトイレトペーパーホルダー

(57) 【要約】

【目的】 トイレトペーパーを取って切るまで片手でできる、片手でとれるトイレトペーパーホルダーを提供する。

【構成】 本体枠(1)に、紙切り部(6)と爪(10)を有する前蓋(3)と、前蓋(3)の上部にスリット溝(11)と紙押え部(7)を有するリンク(4)を設け、爪(10)とスリット溝(11)を連結し、本体枠(1)の中央部に心棒(5)と、上部に上蓋(2)を設ける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】イ、左右対称のコ型の本体枠（1）を設ける。

ロ、本体枠（1）の手前の内側に、紙切り部（6）および、爪（10）を有する前蓋（3）と、紙押え部（7）および、腕部（30）にスリット溝（11）を有するリンク（4）を設け、上部に上蓋（2）を設ける。

ハ、本体枠（1）の内側中央部に、心棒（5）を左右対称に設ける。

以上の構成よりなる片手でとれるトイレットペーパーホルダー。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、お手洗いでペーパーホルダーから紙を取るとき、両手を使わず、片手で紙を取り手前に引くだけで、紙を切り取ることができる片手でとれるトイレットペーパーホルダーに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より、お手洗いに取り付けであるペーパーホルダーから紙を切り取るときは、紙を引きだし片方の手で蓋を押さえて切っていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

イ、着物などの丈の長い服を着ているとき、服も持たなければならないので、両手を使って紙を切り取るのが困難だった。

ロ、ペーパーホルダーが横に備え付けであるときなど、病気になる人は怪我、または、お年寄り、体をねじることが困難な人は困っていた。

ハ、引きすぎて空回りし、必要以上に紙がでることもあった。

ニ、取りだし口がわからず、蓋を開け両手を使って探す作業が煩わしかった。

本発明は、以上の欠点を解決するためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】左右対称に成型したコ型の本体枠（1）を設け、この本体枠（1）の上部に、上蓋（2）を設ける。そして、内側の手前に、中央部左右に支点を有し下部先端に紙切り部（6）を設け、上部両端に爪（10）を備えた前蓋（3）を設ける。次に、左右の腕部（30）に爪（10）がはいるスリット溝（11）を施したリンク（4）を前蓋（3）の上部に設け、このリンク（4）の左右の腕部（30）の端を支点にし、先端に紙押え部（7）を設ける。また、本体枠（1）の内側中央部に開口部を設け、この開口部に心棒（5）を設ける。本発明は、以上の構成よりなる片手でとれるトイレットペーパーホルダーである。

【0005】

【作用】本発明を使用するときは、片手で紙を下に引きだし手前に引くだけで簡単に紙を切り取ることができる。

【0006】

【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。

（イ）左右対称のコ型に成型した本体枠（1）を設け、この本体枠（1）の内側の手前中央部に、上蓋（2）の支点となる上蓋支点軸（12）を左右対称に設ける。そして、上蓋（2）の手前になる部分に支点を設け、本体枠（1）に取り付ける。また、上蓋（2）を受け止める上蓋ストッパー（13）を本体枠（1）正面奥の上部左右に設ける。

（ロ）くの字をした前蓋（3）を設ける。そして、この前蓋（3）の下部先端に切断部の歯が波状の突起をした紙切り部（6）を設け、上部両端に爪（10）を設ける。次に、本体枠（1）の上蓋支点軸（12）の下に前蓋支点軸（8）を左右対称に設け、前蓋（3）の中央部を支点にして取り付け。また、前蓋（3）が内側に入り込まないように前蓋支点軸（8）の下部に前蓋ストッパー（15）を左右に設ける。

（ハ）リンク（4）を腕部（30）と紙押え部（7）のL型に設ける。そして、腕部（30）に爪（10）がはいるスリット溝（11）を左右対称に設け、先端にリンク（4）の支点を設ける。次に、本体枠（1）の内側の手前の上部にリンク支点軸（9）を左右対称に設け、前蓋（3）の上部両端に設けた爪（10）をスリット溝（11）にはめリンク（4）を取り付ける。そして、リンク（4）を起こしたとき、一定のところで止めるリンクストッパー（14）を、左右のリンク支点軸（9）の上部に設ける。

（ニ）空洞の長方体をした心棒（5）を設ける。そして、心棒（5）の一面に開口を設け、この開口の両横に心棒支点軸（16）を設ける。また、開口の中にバネ（17）を設ける。次に、本体枠（1）の内側中央部に心棒（5）を取り付ける開口部を左右対称に設ける。そして、この開口部に心棒（5）に設けた心棒支点軸（16）を支える心棒支点軸受け（18）とバネ（17）を止めるバネ止め（19）を設け、心棒（5）を取り付ける。

本発明は、以上の構成よりなっている。本発明を使用するときは、次のようにして紙を切り取ることができる。本体枠（1）の正面奥に設けた本体取り付けネジ穴（20）に、ネジをとおして壁面に取り付ける。次に、ロール紙を取り付けるには、上蓋（2）を前蓋（3）にあたるまで開ける。そして、リンク（4）を起こす。すると、このとき前蓋（3）に設けてある爪（10）とリンク（4）に設けてあるスリット溝（11）が連結されているので、同時に前蓋（3）も動き、紙切り部（6）が内側に入ろうとする。しかし、一定の範囲のみ動いたあと前蓋（3）の下部が前蓋ストッパー（15）にあたっ

3

て止まりリンク(4)のみが動くようにスリット溝(11)を設けてあるので、そのままリンク(4)をリンクストッパー(14)にあたるまで起こす。そしてロール紙を10センチメートルほどのばして本体枠(1)の下から挿入する。すると、心棒(5)は押し上げられ支点軸(16)を支点にして上に起き、本体枠(1)の開口部に入る。ロール紙をそのまま挿入していくと、心棒(5)は、ロール紙の芯の空洞でバネ(17)により元の水平位置に戻り、手を離すとロール紙は、心棒(5)にかかり止まる。次に、リンク(4)を元の位置に戻し、上蓋(2)も元の位置に戻せばロール紙の取り付けは終わる。使い終えたロール紙を入れかえるには、上蓋(2)をあけリンク(4)を起こし上から手を入れてつかんで取りだし、新しいロール紙を下から挿入し、リンク(4)と上蓋(2)を元に戻す。次に、紙を取るには、必要量の紙を下に引きだし、手前に引くと前蓋(3)の紙切り部(6)も手前にでようとする。すると、前蓋(3)の前蓋支点軸(8)を支点にして爪(10)は向こう側に押され、爪(10)とスリット溝(11)は連結されているので、リンク(4)はリンク支点軸(9)を支点にして押し下げられ、紙押え部(7)はロール紙を押す。そして、紙を引く力がより強くなると紙押え部(7)がロール紙を押す力も増し、ロール紙の回転は止まり、紙は紙切り部(6)で切れる。なお、紙切り部(6)が波状の突起をしているので切り口もきれいであり、ロール紙が2枚重ねてもロール紙の回転を止めるため紙切り部(6)で切れるが、ミシン目を設けてあるものは紙切り部(6)よりミシン目を少しだせば紙はミシン目で切れる。この結果、紙を下に引きだし手前に引くだけで、紙を切り取ることができる。しかも、前蓋(3)の前蓋支点軸(8)から紙切り部(6)までの長さより、ロール紙との接点から紙切り部(6)までの紙の長さの方が長いので、紙は切れたあと紙切り部(6)より下にでるため、次の取りだしも容易になる。また、紙押え部(7)は、リンク支点軸(9)を支点にして自重でロール紙を常に軽く圧えているので、引きすぎてロール紙が空回りすることもない。

【0007】

【図6】



4

【発明の効果】本発明を使用することにより、取りだし口が常に下にでているので、容易に紙を取ることができ、2枚重ねでも手前に引くだけで切れるので、片手がふさがっていたり、体が不自由であっても紙を取って切るまで片手でできる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の斜視図

【図2】本発明の平面図

【図3】本発明のA'-A''部断面図

【図4】本発明のロール紙が終了した状態を示すA'-A''部断面図

【図5】本発明のロール紙の補給時を示すA'-A''部断面図

【図6】本発明の紙切り部拡大正面図

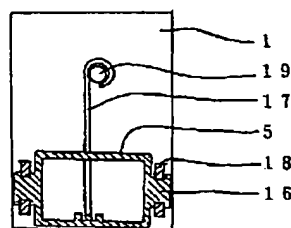
【図7】本発明の心棒部破砕断面図

【図8】本発明のB'-B''部断面図

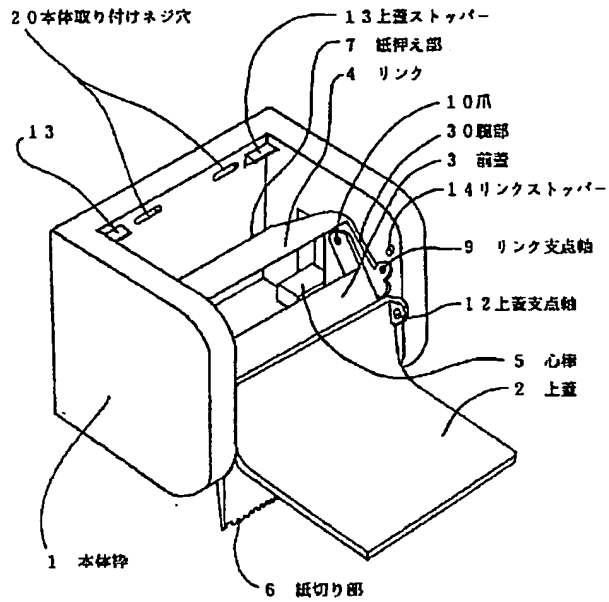
【符号の説明】

- 1 本体枠
- 2 上蓋
- 3 前蓋
- 4 リンク
- 5 心棒
- 6 紙切り部
- 7 紙押え部
- 8 前蓋支点軸
- 9 リンク支点軸
- 10 爪
- 11 スリット溝
- 12 上蓋支点軸
- 13 上蓋ストッパー
- 14 リンクストッパー
- 15 前蓋ストッパー
- 16 心棒支点軸
- 17 バネ
- 18 心棒支点軸受け
- 19 バネ止め
- 20 本体取り付けネジ穴
- 30 腕部

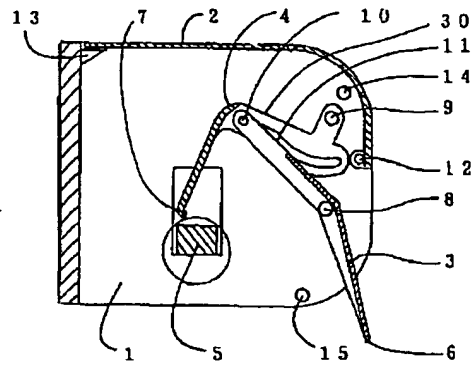
【図8】



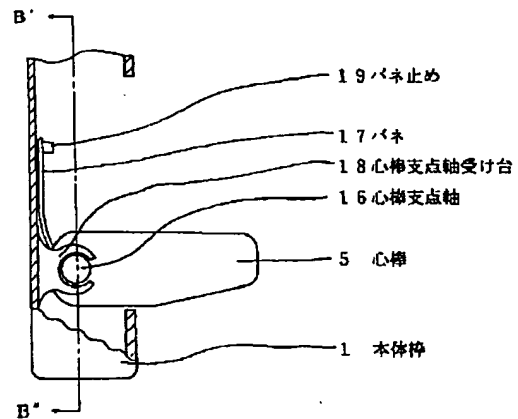
【図1】



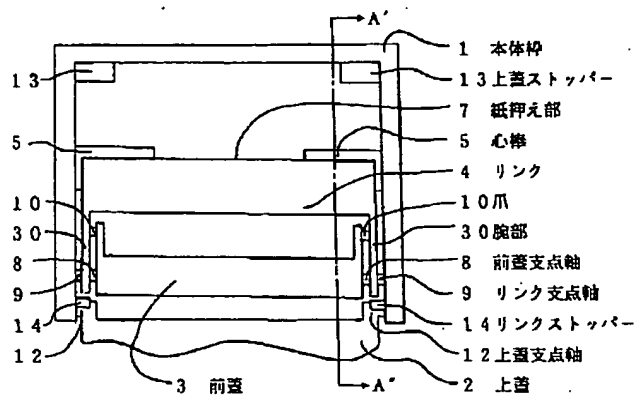
【図4】



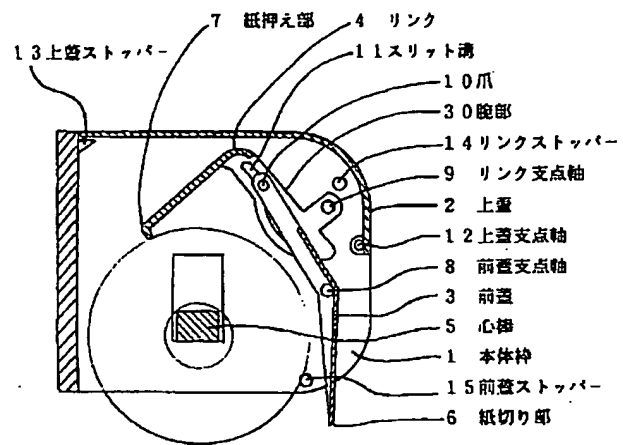
【図7】



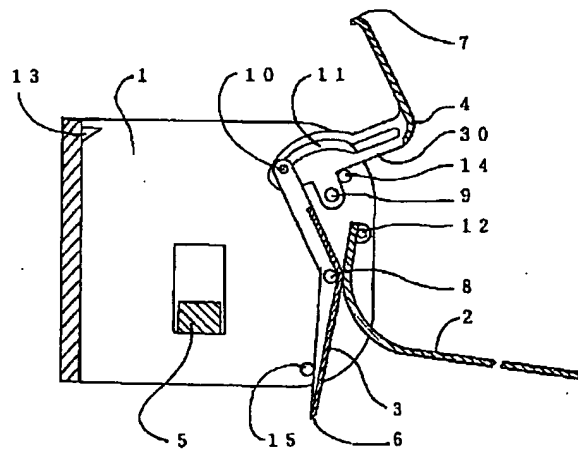
【図2】



【図3】



【図5】



THIS PAGE BLANK (USPTO)

10/7/9

DIALOG(R) File 351:Derwent

(c) 2000 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.

010537471 **Image available**

WPI Acc No: 1996-034425/199604.

Toilet paper holder - has main body frame of equipment which assumes symmetric U-form comprising of link which has slit groove and paper suppression part at back of front lid

Patent Assignee: KUSUNOKI N (KUSU-I)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week
JP 7284461	A	19951031	JP 94117353	A	19940418	199604 B

Priority Applications (No Type Date): JP 94117353 A 19940418

Patent Details:

Patent No	Kind	Lan Pg	Main IPC	Filing Notes
JP 7284461	A	5	A47K-010/36	

Abstract (Basic): JP 7284461 A

The holder has main body frame (1) which assumes symmetric U-form. The inside of main body frame has toilet paper switching off part (6) and pawl side (10).

The main body frame also includes link (4) which has a slit groove from a paper suppression part (7) and an arm part (30) connected to a pawl side (10). The axle (5) is installed in a central part of a main body frame while lid (2) is provided above the power switching-off part.

ADVANTAGE - Enables toilet paper to be taken easily with one hand.

Dwg.1/8

Derwent Class: P28

International Patent Class (Main): A47K-010/36

THIS PAGE BLANK (08/70)

**JAPANESE PATENT OFFICE****PATENT ABSTRACTS OF JAPAN****(11)Publication number: 07284461****(43)Date of publication of application: 31.10.1995****(51)Int.Cl.****A47K 10/36****(21)Application number: 06117353****(71)Applicant:****KUSUNOKI NOBUAKI****(22)Date of filing: 18.04.1994****(72)Inventor:****KUSUNOKI NOBUAKI**

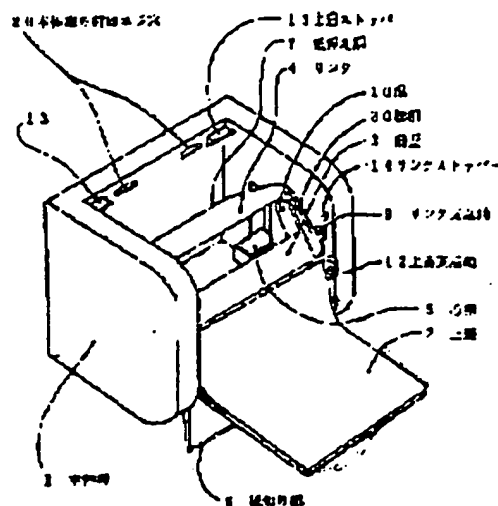
THIS PAGE BLANK (USPTO)

(54) TOILET PAPER-HOLDER ALLOWING TAKING OUT PAPER THEREOF WITH ONE HAND

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a toilet paper holder which enables a person to take out and cut off toilet paper with one hand.

CONSTITUTION: A body frame 1 is provided with a front lid 3 having a paper cutting part 6 and a claw 10 and a link part 4 at an upper part of the front lid 3, having a slit groove and a paper keep part 7. The claw 10 and the slit groove are linked, a core 5 is arranged at the center of the body frame 1 while an upper lid 2 at an upper part thereof.



THIS PAGE BLANK (03/70)